

一般社団法人 琉球スポーツサポート（実施場所：沖縄県南風原町）

事業名 スポーツを活用した余暇活動の充実と健康維持・管理

事業の趣旨・目的

- ・ 障がい当事者の卒業後の余暇活動として、スポーツを活用し、地域での新たな居場所づくりとして、地域の福祉事業所を活動場所とする。
- ・ スポーツ活動を習慣化し、地域のクラブ活動へも繋げていくことで継続的な学びが行えるようにしていく。
- ・ 定期的な健康モニタリング（健診）を行い、健康管理・維持に繋げる。
- ・ 中重度の当事者への新たな支援づくりとしての形を模索する。

事業実施体制・連携先

琉球スポーツサポート（実施主体）
沖縄県障がい者スポーツ協会・沖縄大学（ボラ）
社会福祉法人育成福祉会（施設貸与）・南風原町・南風原町社会福祉協議会・島尻特別支援学校

主な対象

視覚/精神/知的/発達/肢体/（障がいの程度は問わない）

活動分野

スポーツ/その他（健康維持管理）

事業内容

【平日のスポーツ活動】

南風原町内障がい当事者へ平日スポーツ活動を提供（週1回）。地域の社会福祉法人の事業所を借用して行う（福祉サービス提供時間外）誰でもできる運動を中心に創作プログラムを作成し、参加者と身体を動かしていく。体の動かし方や、発達を促す運動を中心にしながら、中重度の当事者への「運動することのハードルを下げる」ことを目標に実施していく。定期的に血圧・体重などのデータを取る、面談などを行うなどで健康観察を行い支援者と共有する。

【休日のスポーツ活動】

南風原町内で公共施設を使ったスポーツクラブを創設する。休日の午前中に活動を行うことで、生活リズムを整え、休日の充実した時間の使い方を創り出していく。

【学校での余暇活動に関する学習会を開催】

特別支援学校や町内の公立学校の特別支援学級の子どもたちを対象に、卒業後の余暇活動に関する学習会を開催する。スポーツ体験教室や、卒業後の余暇活動に関する進路講話を実施。開催後の平日・休日のスポーツ活動参加者増加を目指す。

【南風原町Mix運動会・南風原町ボッチャ大会の開催】

地域との交わりを作るため、障がいの有無に関わらず参加できるスポーツのイベント・大会を開催する。開催後の平日・休日のスポーツ活動参加者増加を目指す。

事業終了後の目指す方向性

- ・ 受益者負担、スポンサー協力、イベント収益、ボランティアの活用などで、自走化を実現し、地域で支え合いながら、平日・休日のスポーツ活動を核にした生涯学習のシステムを定着させる。
- ・ 地域で日常的に活動する障がい当事者を、地域に混ぜ込むため、定期的なMixイベントを開催したり、日常的なスポーツ活動に健常者も参加してもらうことで、ノーマライゼーション実現へのツールとしていく。

その他

運動教室の取り組みなど（公式HP）
<https://ryukyuss.net/guidance/>

